

物流脱炭素化促進事業のお知らせ

脱炭素をはじめる

全国の物流事業者の方へ

補助金

補助率

1/2

(上限あり)

まで交付します!

【水素を活用した取組】

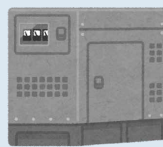
補助上限額最大 **2.5** 億円

【再エネを活用した取組】

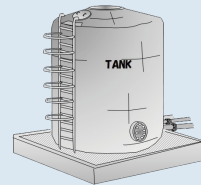
補助上限額最大 **2** 億円

【水素を活用した取組】

水素製造設備



水素貯蔵設備



FCVトラック
水素充填設備

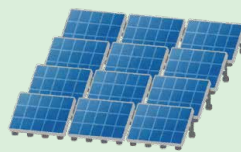


等

補助対象設備

【再エネを活用した取組】

太陽光発電



蓄電池



EVトラック
充電スタンド



等

補助金に関する不明点は、公募要領等を確認のうえ、下記までお問い合わせください

物流脱炭素化促進事業事務局

TEL : 050-5536-6831 【受付時間】
平日10:00~16:00(土日祝日を除く)

mail : logigx_r07@bg.pacific-hojo.jp



補助対象・補助要件となる設備 ※1

【水素を活用した取組】

	設備	条件	要件	補助対象
創る	① 水素製造設備(新設/増設)※2	FCV車両に供給するための水素を製造する設備	① ② ③のうち1つかつ	○
	② 水素製造設備(既設)			×
	③ 水素購入			×
溜める・使う	④ 水素貯蔵設備(新設/増設)※2	液水対応装置、圧縮機、蓄圧器、気化器等	④ ⑤ ⑥ ⑦のうち2つ以上	○
	⑤ 水素貯蔵設備(既設)※3			×
	⑥ 水素充填設備(新設/増設)※5	FCV車両に水素を充填するための設備 プレクーラー、ディスペンサー等		○
	⑦ 物流業務用FCV車両等	水素を燃料とした燃料電池のみで走行する物流業務用FCV車両等		○

【再エネを活用した取組】

	設備	条件	要件	補助対象
創る	⑧ 太陽光発電(新設/増設)	モジュール合計出力:10kW以上 (既設と合算可)	⑧ ⑨ ⑩のうち1つかつ	○
	⑨ 太陽光発電(既設)	モジュール合計出力:10kW以上		×
	⑩ 再エネ電力購入	購入量:10MWh/年以上 上記に満たない場合、施設の総電力需要の10%以上を賅えること		×
溜める・使う	⑪ 大容量蓄電池(新設/増設)	定置式で主力電源として需要調整に活用する産業用蓄電池(原則、単機で蓄電容量が20kwhを超えるもの)であること	かつ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭のうち2つ以上	○
	⑫ 大容量蓄電池(既設)※4			×
	⑬ EV充電設備(新設/増設)※5	EV車両への充電用スタンド		○
	⑭ 物流業務用EV車両等	電気のみで走行するBEV車両		○

【共通要件】

	設備	条件	要件	補助対象
	⑮ 先進的取組に必要な機器類※6	無人搬送機、無人配送ロボット、エネルギーマネジメントシステム、温室効果ガス排出量算出・可視化ツール、トラック予約受付システム 等	×	○

※1 原則、導入設備の組み合わせにより脱炭素化を図る事業とすること。ただし、水素または再エネを活用した取組どちらか、あるいは両方を対象とした取り組みを補助対象とする

※2 ①・④は、令和10年度までに導入する場合も対象とする。ただし、申請時に見込み年度までに導入する旨を記した誓約書等の提出が必要

※3 ⑤を要件として使用する場合は、⑥・⑦ 2つの中から1つ以上の導入が必要

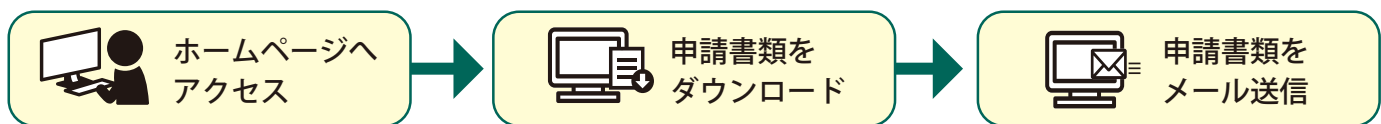
※4 ⑫を要件として使用する場合は、⑬・⑭ 2つの中から1つ以上の導入が必要

※5 非常時に災害拠点の水素充填拠点、非常用電源として、地域に開放する等の活用を図る場合、管轄自治体等との協定締結が必要

※6 先進的取組に必要な機器類については、協議の上、判断

申請方法 HP: <https://pacific-hojo.com/bgxx/content/>

ホームページから申請書類をダウンロードしていただき、メールにてご申請ください。



申請受付期間

令和7年6月13日(金) 14:00～令和7年7月11日(金) 16:00

